

## 第4回（12月議会）定例議会一般質問

7番 日本共産党 大久保 八太

発言通告しました4点について、分割質問をいたします。

野田政権が発足して3ヶ月が過ぎましたが、国民の切実な願いには背を向け、財界・大企業、アメリカの要求には真っ先に暴走する姿勢が、非常にはつきりしてきました。

第1に、復興税といいながら、国民には、所得税・住民税の増税をし、大企業には減税をしています。そのうえに、最悪の不公平税制である消費税の増税案を、来年の通常国会に出すと言っています。これでは、国民生活は益々厳しくなる一方です。

第2に、米軍新基地建設のための環境影響評価（アセスメント）の評価書を年内に提出しようとしています。しかし、沖縄県議会では、評価書を提出することに反対した意見書を、全会一致で可決し、米軍普天間基地「移設」と称した、同県名護市辺野古への新基地建設のための評価書提出は「到底看過できるものでない」としています。また、沖縄県では、知事も各首長も県議会も、辺野古への移設は反対であり、評価書提出に反対であることは、沖縄県の総意であります。このような状況になっているのに、沖縄県民の総意を無視して、アメリカの要求に沿ってアセスメントの評価書を提出するよう突っ走っていることは、大きな問題です。

第3に、財界や、アメリカの強い要求であるTPPについても、国民の強い反対世論を無視して、一方的に参加表明をしました。

野田政権は、一言でいうと、国民の要求は無視して、財界・大企業、アメリカの使い走り内閣と言わなければなりません。このような政治が地方自治

体にどのような影響がでるのか、たいへん懸念されるところであります。

市として、野田内閣をどのように受け止め、また、認識しているのか質問します。

また、地方財政計画では、国からの交付金が減額されると聞いているが、来年度の予算には、具体的にどのようにあらわれるのか、あわせて質問いたします。

次に、企業立地促進助成制度について質問いたします。

2010年10月15日のマスコミ報道で、脱税事件として、自動車解体業者に罰金1千万円の判決と報道されており、内容については、次のとおりです。約3,800万円を脱税したとして、法人税法違反罪に問われた自動車解体業「H商会」と同社の元専務取締役の判決公判が14日、大分地裁であり、同社に罰金1千万円を言い渡しました。判決理由では、取引先の協力によって売上げを除外するなど、巧妙で悪質と非難した一方で、修正申告し、本税のほか重加算税や延滞税を納付したとの事情を酌んだ。判決によると、「売上げの一部を隠し2007年2月期の同社の所得額が約1億3,200万円だったにもかかわらず、約290万円だったと偽り脱税した」となっております。このような業者に市は、2009年度に企業立地促進助成金4,071万5千円を交付しています。市民の貴重な税金であります。このような業者からは、交付金を払い戻しさせ、その分は市民のために使うべきではないか、質問いたします。また、企業立地促進助成制度を利用した業者については、市として、十分な指導監督をすべきと考えます。見解をもとめます。

次に、企業立地促進助成制度を交付された企業が、刑事事件や、もしくは社会的常識をはずれた行為をした場合は、交付金の払い戻しをさせることができる条項をつくる必要があります。見解をもとめます。

企業立地促進助成金は、大企業のように資金力があり、十分な体力があるところには出さないように改善すべきです。そして、中小・零細業者が安心して気軽に利用できるように設備投資額を引き下げる。また、1人でも雇用を増やした場合、助成するなどの改善をしたらどうか、見解をもとめます。

〔教育行政について〕

次に、大分市立小中学校適正配置計画について質問いたします。

去る10月25日、大分市立小中学校適正配置計画検討委員会は、市内の6中学校区を対象に統合を検討した結果の報告書を市教育長に提出しました。今後は、市教育委員会が基本計画を策定、校区ごとに協議会を設置して説明会を開いて、地域の意向が生かされる仕組み作り、合意形成に努めるなどなっています。そこで今回は、神崎中学校区の適正配置について質問いたします。神崎中学校区での意見交換会について、多くの人から反対の意見や、不安の意見が出されています。「学校が地域づくりの拠点になっていて、子育ての環境として誇りを持っている。よい地域、よい環境の小さい学校を活用し、ふくらませていく方策を考えてほしい」 また、「若い人や色々な人の意見を聞いてほしい」など、貴重な発言が出されています。また、市議会主催の意見交換会では、自治委員さんからのきびしい反対の意見が出されています。「われわれとしては、それぞれ小学校は、明治のときに地元の人がお金を出して学校を支え、100年以上続いているところが多い。そうしたことを、全然知らない人が廃止にむけて方針を出すというやり方はおかしい。廃止すると若者が出て行きます。過疎が進みます。協働のまちづくりは、村づくりは何なのか、過疎にするためにするのか、市長の視点も悪いと思っています。木佐上地区のアンケートでも多数の人が反対しています。」と言っています。私も木佐上・大志生木の自治委員さんなどと対話をして歩きましたが、ほとんどの人が反対しています。教育委員会が対象校で開いた意見交換会などでは、統合反対の意見が大半だったと聞いています。反対意見が多い今回の大分市立小中学校適正配置計画には、次の問題点があると考えます。

第1に、教育を行政改革の犠牲にし、財政面を中心にすえていること。

第2に、取り組みの期間があまりにも短いこと。

第3に、計画では、市内6ヶ所と一度に多くのところを出してきたこと。

第4に、計画をつくる以前に、関係者の意見を十分くみつくしていないこと。

第5に、検討委員会のメンバーの選定も、もっと市民の代表を増やし、地域の意見が十分くみあげられるようにすること。

以上、問題点をあげましたが、これらを改善するべきです。見解を求めます。

次に、木佐上地区は、みなさんがよくまとまり、地域おこしでがんばっています。学校が廃校になれば、地域の活性化がなくなり、地域のきずながとぎれることになります。木佐上地区の財産である小学校については、児童・生徒が増えるための対策を地元住民と一緒に取り組むべきと考えます。見解を求めます。また、今回の神崎中学校区の適正配置計画は、撤回すべきです。見解を求めます。

就学援助を受けている世帯の児童への医療券発行について質問いたします。

子供が健康で成長し続けることが、子供をもつ親と行政の責任であります。学校では、毎年6月までに健康診断を終わることになっています。この健康診断の結果、学校病について治療が必要とされた、就学援助を受けている世帯の児童は、治療が無料になります。治療が必要なときは、指定医療機関の名前が入った医療券が発行され、それを持っていけば無料で受けられます。医療券の発行の対象となる「六つの学校病」とは、①トラコーマ、結膜炎、②白せん、かいせん、とびひ、③中耳炎、④慢性副鼻腔炎、アデノイド、⑤むし歯、⑥寄生虫病 です。アレルギー性結膜炎と鼻炎については指定病に

含まれています。むし歯の治療については、医療券が発行されていますが、他の病気については、医療券が発行されていない事例がありました。慢性副鼻腔炎については、小学生に多い疾患で、成長とともに治ることもありますが、早い時期に治療をしないと、将来的にちくのう症になってしまうこともあるようです。また、とびひに感染していれば、プールの授業が始まる6月中には完治していなければ、プールの授業に参加できません。夏休み前に医療券を発行しても遅いのではないのでしょうか。医療券は夏休みの直前に発行するところが多いようですが、時期を指定せず、必要なときにすぐ発行すべきですが、見解を求めます。

学校が「六つの学校病」をきちんと知って、医療券を発行することと、就学援助世帯へ、医療券の対象となる病気を知らせるよう徹底する必要があります。ところが、学校現場では、よく周知していないところが多いようです。十分徹底するようにする必要があります。見解を求めます。

これらの学校病は、昭和33年に指定されたものです。

アトピーやぜんそくなど、社会的にも大きな問題になっている切実な病気が対象からはずされているなど、実態にあっていない点は、対象になるように国に要求すべきです。見解を求めます。

[環境対策について]

最後に、新日鉄の悪臭公害について質問いたします。

去る、11月9日 午前8時すぎより、5～6人から「ばいじん公害をなくす会」に通報があり、今までに臭ったことのないすごい悪臭がするとのことでした。外に出てみると、悪臭がただよっていました。ただちに、市環境対策と新日鉄に通報、原因と対策をとるよう要求しました。市はただちに現地に来て、車2台で周辺をパトロールした結果、かなり広い範囲であるとのことでした。11月10日 午後2時、市より報告。転炉のレンガからガスが蒸発したための臭い。転炉のレンガは接着剤のようなものが練りこんである。レンガから蒸発したための臭いでした。市の指導として、「市民から通報があるまで報告がないことに対して、厳しくしてきた」とのことでした。新日鉄は11月10日に報告書を市に提出しています。

第1に、悪臭の範囲が広範囲だったと聞いているが、調査の結果はどの範囲だったのか。

第2に、市民からの通報がなければ、そのまま放置する姿勢が大きな問題です。企業に対して、きびしく指導したのか。

第3に、今回の件は、はっきりとした事故ではないのか。

第4に、蒸発したガスは、人体に影響があるのではないか。ガスの名前は何か。以上、4点について質問いたします。